

★嬉野市内小中学校施設耐震診断結果

学校名	棟名	築年	構造	延面積(m ²)	Is値	CtuSD値	q値	対策種別	実施年度
五町田小学校	普通特別教室棟	昭和51年	RC	1,143	0.82	0.44	—	不要	H25改修予定
"	管理普通教室棟	昭和51年	RC	1,492	0.80	0.42	—	不要	H25改修予定
久間小学校	普通特別教室棟	昭和49年	RC	1,225	0.47	0.52	—	補強	H23
"	管理普通教室棟	昭和49年	RC	1,512	0.68	0.75	—	補強	H23
"	屋内運動場	昭和56年	RC	693	0.54	0.26	—	補強	H23
塩田小学校	管理普通特別教室棟	昭和48年	RC	2,578	0.43	0.31	—	補強	H24
"	屋内運動場	昭和55年	RC	748	0.70	0.30	—	不要	—
大草野小学校	管理普通教室棟	昭和45年	RC	1,099	0.41	0.33	—	補強	H22
塩田中学校	普通教室棟	昭和44年	RC	2,918	0.17	0.22	—	改築	H24~H25
"	管理教室棟	昭和44年	RC	1,284	0.22	0.20	—	改築	H24~H25
"	特別教室棟	昭和44年	RC	2,003	0.30	0.31	—	改築	H24~H25
"	屋内運動場	昭和45年	S	1,467	0.21	—	0.97	改築	H24~H25
大野原中学校	管理普通特別教室棟	昭和43年	RC	788	0.22	0.14	—	補強	H22
吉田中学校	屋内運動場	昭和47年	RC	828	0.72	0.33	—	不要	—

○構造欄のRCは鉄筋コンクリート造、Sは鉄骨造の略です。

○Is値とは構造耐震指標であり、0.7以上であれば建物の倒壊の危険が低く、補強の必要はありません。

○CtuSD値とは鉄筋コンクリート造建物の保有水平耐力を示す指標で、0.3以上ある建物は安全とされています。

○q値とは鉄骨造建物の保有水平耐力に係る指標で、1.0以上であれば倒壊の危険性は低いとされています。

●上記記載以外の建物は、昭和56年以降の建築で耐震診断の対象外です。